



ごあいさつ

PTA 会長
星野りつ子

このたび、PTA会長をお引き受けることになりました、星野りつ子と申します。これまでPTAを支えてくださった前会長をはじめ、役員、保護者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

今年度は、PTAの体制や活動の仕方を、少しずつ見直していく予定です。これまでの良いところを引き継ぎながら、忙しいご家庭でも参加しやすい形を、前役員のみなさんからの引き継ぎを大切にしつつ、現役員と話し合いながら考えていきます。

PTAは、保護者と先生方が同じ目線で子供たちの成長を支える場です。子供たちが、安心して自分らしく学び、過ごせる学校であることが、PTAの一番の願いです。行事への参加だけではなく、「これなら手伝える」「こうしてほしい」といった小さな声も、大切な力になります。どうぞ遠慮なくお聞かせください。

わからないことも多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、皆様のお知恵、そしてあたたいご支援をいただきながら、より参加しやすく、安心してつながれるPTAにしていきたいと思っています。

今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



あいさつ

校長
近藤 照久

今年の在籍は、八十五名。地域の小中学校と比べると少ないと感じることでしよう。全国の聾学校の様子をお伺いすると、どこも在籍数の減少により、集団で学ぶ機会の確保が課題となっているようです。本校の在籍は、毎年八十名を越えていて、寄宿舎生も三十三名の大所帯となっています。県内唯一の聴覚障害教育の専門機関とうたっている本校は、情報保障という面での施設設備、先生方の指導体制等、充実していると思います。また、希望しても予算面で、手話通訳者が学校行事や職員研修以外にも入ることは他県では困難な状況です。本校のように授業にも入っていただけているのはまれで、金井梅次郎育英基金の恩恵を受けられることはありがたいかぎりです。あらためて、感謝を申しあげます。

校内では活動や遊びに熱中になって園庭を駆け回る幼児、気付いたことや考えたことを率直に発言し合う児童、タブレットPCを駆使して調べ学習に取り組む中・高生の主体的な学びの姿が見られています。特に小・高生、中・高生、高一年生は、明らかに一段階成長した姿を見せてくれています。放課後の部活動に励む生徒も多く、今年も活躍が期待できます。寄宿舎では小学部生から高等部生までが年齢差に関係なく、仲睦まじく関わり合う姿が見られます。時々、寄宿舎の様子を見にいくのですが、実によく自治的な活動ができています。今年になって初めて泊りを経験した児童は、周りの大人の心配をよそに、笑顔一杯に、「すごく楽しかった」と話してくれました。

た。何か大きなことをやり切った、自信が持ったという感じです。

さて、話はかわりますが、今年の本校のグランドデザインには、「つながりあう」という言葉を中心に据えました。幼稚部、小学部、中学部、高等部、舎務部、地域支援部、事務部の七つの部が本校を支えています。そして、七月から、県の難聴児早期支援センターが聾学校の高等部棟に開設されました。新生児を乳幼児教育相談に円滑に繋げる橋渡しの役目を担います。これらのつながりを大切に、「聴こえることなら群馬聾学校に」と信頼を得られるよう連携強化を図っていきます。

六月初旬、県庁のツルノスで、学校紹介動画の撮影を行いました。これは中学校の教員向けに作成しているものです。私が紹介文を読み、それに手話通訳をつけてもらっています。すると、ガラス越しに深くうなずきながら食い入るように、その様子を見ている方がいらっしました。撮影後にわかったのですが、その方は本校の卒業生、子供たちの大先輩です。この時の様子は上毛新聞の「みんなのひろば」に投稿されています。一部を引用すると、「聞こえなくても関係ない。未来に堂々と羽ばたく学校であれ！後輩たちには無限の可能性がある。引き続き母校を応援していきたい。」後日、お話を直接うかがう機会がありました。後輩たちには、書く力をしっかり身に付けて欲しい。そして、社会に発信できる大人になって欲しい。その手本となるため投稿を続けているとのことでした。これから夏休みに入ります。普段よりゆとりとした時間が取れます。日頃思っていること、発信したいことを文にまとめてみるようお子さんに話してみてください。



今年度の主な行事予定

★令和8年

- 4月17日 第1回役員会・理事会
- 5月1日 PTA 定期総会
- 5月中旬 県特P協総会（書面開催）
- 6月15日 マナーアップ運動
- 中旬 関聾P総会（書面開催）
- 23日 事業所見学会
（山田製作所伊勢崎工場）
- 24日 第1回学校保健委員会
- 下旬 全ろうP総会(オンライン)
- 7月17日 PTA 新聞 44号発行
- 24日 県特P協大会（桐生）
- 9月18日 第2回役員会・理事会
- 10月24日 体育祭
- 11月26日 手話教室
- 12月15日 PTA 講演会



★令和9年

- 1月10日 はたちを祝う会協力
- 2月10日 第2回学校保健委員会
- 第3回役員会・理事会
- 3月1日 高等部卒業式
- PTA 新聞 45号発行
- 12日 中学部卒業式
- 18日 小学部卒業式
- 幼稚部修了証書授与式

会長	星野
副会長	りつ子
書記	大澤
一	
監査	黒野
田端	亜美
渡部	玲子
麻里子	

令和八年度 本部役員・各部長の挨拶

今年度はこのメンバーで
務めさせていただきます。
みなさんと協力して頑張り
たいと思います。
一年間、よろしくお願い
いたします。

厚生部

部長 小林季子

文化部

部長 金子紀子

体育部

部長 小川有希

今年度厚生部部長をさせていただきます、小林です。厚生部ではベルマークの集計を行う予定です。一年間よろしくお願いいたします。

今年度文化部部長をさせていただきます、金子です。文化部では、二回の新聞発行と手話教室を行う予定です。一年間よろしくお願いいたします。

今年度体育部長をさせていただきます。体育部では、スポーツ行事に関するご意見をアンケートで聞かせていただきたいと思います。一年間よろしくお願いいたします。

PTA 総会

五月二日(金)、体育館にてPTA総会が開催され、三十八名が出席しました。令和八年度の事業計画や予算などについて報告や話し合いを行い承認されました。今後も学校の先生方とPTAが連携し、子供のよりよい学校生活を支えていく大切な機会となりました。



本部役員による司会進行で、円滑に進められました。



新転任教員や、新旧の本部役員と理事の紹介を行いました。

見学の様子

PTA 事業所見学会

山田製作所 伊勢崎工場

六月二十三日(火)、事業所見学会を実施し、保護者十七名が参加しました。工場では製造現場を見学製品ができるまでの工程や卒業生が働く姿をみることができました。参加者にとって、子供たちの将来の進路や就方について考える有意義な見学会となりました。

会社概要の説明、福利厚生の説明などを詳しく聞くことができました。



大きな社屋の前で記念撮影しました。YAMADAの帽子をいただきました。



参加者の感想

◎ 聾学校のOBが実際に働いている様子が見られてよかったです。

◎ 会社の取り組みなどを詳しく聞くことができてよかったです。デジタル化が進んでいるこのこと、タブレットを使い、工夫してコミュニケーションがとれているようでいいと思いました。今後は聾学校でも新卒での採用が可能になるといいなと思いました。

◎ 目の前で作業の様子が見られて企業側のことを詳しく聞くことができてよかったです。

◎ 卒業生が実際に作業しているところを見せてもらったり、座談会でいろいろなお話を聞いたりすることができてとてもよかったです。

◎ 資格を取ることができるシステムがあることに驚きました。

手話教室を実施します

十一月二十六日(木)に実施いたします。皆様の参加をお待ちしております。

講演会を実施します

十二月十五日(火)に実施いたします。講師は、宮城教育大学の松崎丈氏です。

教職員研修会や放課後ティサービスきらきらのアドバイザーなどお世話になっている方です。聞こえない子どもたちの教育を専攻としており、貴重なお話が聞けます。都合をつけてご参加ください。

編集後記

今年度も文化部でPTA新聞を発行します。

PTA新聞四十四号「よつば」もたくさんの方々のご協力で、無事に発行することができました。ご協力いただいた方々、本当にお世話になりました。

次号もよろしくお願いいたします。

